

朝霞市 シンボルロード（仮称）の整備概要マップ ～グリーンインフラをユニバーサルデザインで創る～



■ユニバーサルデザインで整備するグリーンインフラの工夫

<基地時代からの大径木を保全・活用>



自然樹形の大イチョウ



プラタナス群

<既存の人工地盤を破碎し自然地盤を復元>



根が地中に張れなかった
従前の植栽



アスファルト舗装破碎

<現場発生材の再利用>



ふとんかごベンチ（石の再利用）



散策路のチップ舗装
（伐採木の再利用）

<誰もが歩きやすいユニバーサルデザインの道>



平坦なバリアフリーの道と
野趣ある道



様々な高さの休憩施設
遺構を活用し国産材で整備

0 50 100 200 m

 新たに供用する
シンボルロード（仮称）の区域

